

# 北里大学病院・北里大学東病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	軽症パーキンソン病患者におけるサルコペニア・フレイルに関する調査研究 (B19-193)
当院の研究責任者 (所属・職位)	鈴木良和 (北里大学病院リハビリテーション部 主任)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	無し
本研究の概要・背景・目的	パーキンソン病患者は、一般の高齢者と比較して加齢に伴う筋肉の減少や健康を害しやすい虚弱状態(サルコペニア・フレイルと呼ばれる状態)の罹患率が高い可能性は示唆されているが、パーキンソン病患者を対象としたサルコペニア・フレイルに関する研究は世界的にも数が少ない。症状との関連性については明らかになっておらず、サルコペニア・フレイルを予防するために必要な支援が明らかとなっていない。 そのため本研究では、軽症パーキンソン病患者様の症状とサルコペニアの関係する因子を明らかにし、診療の一助とすることを目的としています。
調査データ 該当期間	2019年7月1日から2026年3月30日までの情報を調査対象とする
対象となる患者さま	北里大学東病院・北里大学病院に入院中または外来通院中のパーキンソン病患者で、医師の指示・処方に基づき理学療法・言語聴覚療法を受けている方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2019年7月1日から2026年3月30日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
データの利用に同意されない場合とその申し出の期限	この研究に関してデータの利用に同意されない場合には下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 なお、同意されない場合でも診療上の不利益をこうむることはありません。 ただし、研究の進捗状況により、試料・情報の利用に同意しない場合でも対応できない場合も生じます。(匿名化後、論文化後等)
お問い合わせ先	所属・職位: 北里大学病院リハビリテーション部 主任 担当者: 鈴木良和(スズキ ヨシカズ) 電話番号 042 778 8413
備考	